

Mutsumi Hatano Sings Barbara

Au bois de Saint-Amand
サンタマンの森で

L'Aigle noir
黒い鷲

Pierre
ピエール

Nantes
ナントに雨が降る

Une petite cantate
小さなカンタータ

Précy-Jardin
プレシの庭

Dis, quand reviendras-tu?
いつ帰ってくるの

And others
他

2027

3/30

Tue

start 19:00 open 18:00

没後30年、今なお生き続けるメッセージ。

G Lounge #30

波多野睦美 ～バルバラを歌う2027～

Mutsumi Hatano ~Sings Barbara 2027~

歌 波多野睦美 バンドネオン 北村 聡 コントラバス 田辺和弘 ピアノ 山田武彦

¥6,000
(全席指定)

【発売】2026年11月28日(土) 12:00 王子ホールチケットセンター 03-3567-9990

黒い装いにショートカットと印象的な瞳。フランスを代表するシャンソン歌手バルバラに魅せられて、G-Loungeで波多野睦美に歌ってもらったのが2015年4月のこと。この度、2027年にバルバラが没後30年を迎えるにあたり、もう一度歌いたいという彼女からの申し出に応じて再演の運びとなりました。人種差別、戦争、死、孤独、愛。バルバラが書き遺した、今なお人々の心に生き続けるメッセージを、波多野睦美が再び届けます。

10年前、王子ホールで「バルバラ」の企画に参加しました。藤本優子さんによって新しく訳された日本語をもとに、旋律に言葉をのせる――私にとって大きな挑戦のコンサートでした。コンサートの前、どれほど時間をかけても終わりの見えないこの作業の中で、行き詰まるといつもバルバラの映像を観たものです。YouTubeにアップされた、ミュージック・ビデオとして録画されたもの、コンサートのライヴ映像など、それらは膨大な量で、現在も続くバルバラの人気を示しています。中でもスタジオの小さなブースでバルバラが弾き語りする映像は、何度観ても心を捕まれ、時間が止まるような感覚がありました。その歌も、言葉も、いままた輝きを増しています。バルバラが世を去って30年の節目に、あらためてその音楽に感謝して。

2026年 初秋 波多野睦美

波多野睦美 Mutsumi Hatano

歌 *Voice*

英国トリニティ音楽大学声楽専攻科修了。1990年にシェイクスピア時代のリュートソングでデビューし、ダウランドの作品演奏で高く評価される。以来、バロック期のオペラやオラトリオのソリストとして古楽のフィールドを中心に活躍。2005年に銀座・王子ホール主催のリサイタルシリーズ「歌曲の変容」を始め、古楽から現代にいたる幅広いジャンルの歌をさまざまな楽器の共演者と自在なプログラムで展開している。間宮芳生作品のアメリカでの世界初演、OMF「武満 徹メモリアルコンサート」、水戸芸術館「高橋悠治の肖像」、サントリーホール「作曲家の個展 権代敦彦」等、広い世代の作曲家の公演に出演。作曲家・ピアニスト高橋悠治との共演は08年から続き、「冬の旅」「風ぐるま」「ねむれない夜__高橋悠治ソングブック」などのCD作品を発表。古楽器アンサンブルとの「イタリア歌曲集」、北村 聡 (バンドネオン) との「想いの届く日」、大萩康司 (ギター) との最新作「時__Die Zeit」など録音多数。



© HAL KUZUYA



北村 聡 Satoshi Kitamura

バンドネオン *Bandoneon*

関西大学在学中にバンドネオンに出会い小松亮太、フリオ・パネに師事。世界各国のフェスティバルに出演。これまでに館野泉、鈴木大介、川井郁子、廣津留すみれ、パブロ・シーグレル、EGO-WRAPPIN'、東響、東京フィルと共演、様々なジャンルの音楽家と交流している。NHK大河ドラマ「八重の桜」「青天を衝け」、映画「そのみにて光り輝く」をはじめ数多くの録音に参加、繊細な表現には定評がある。最新作はマレー飛鳥とのデュオアルバム「Sound and Breath 音と呼吸」。



田辺和弘 Kazuhiro Tanabe

コントラバス *Double Bass*

クラシック、アルゼンチンタンゴ、即興的な音楽表現を軸に活動するコントラバス奏者。国内外のタンゴミュージシャンとの共演や、レコーディング、舞台など幅広い演奏活動を行う。2010年、即興演奏の第一人者・齋藤 徹との出会いを機に、即興性や呼吸、グルーヴを重視した音楽表現を追求。喜多直毅クアルテット、The Bass Collectiveなどでも活動。ジャンルの境界を越え、共演者との対話の中から生まれる、その瞬間にしか存在しない音楽を探求している。



© 井村重人

山田武彦 Takehiko Yamada

ピアノ *Piano*

東京藝術大学大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、審査員の満場一致により首席で一等賞を得て卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。最近では、三浦一馬キンテート、東京グランド・ソロイスツ (TGS) などユニークなコンサートの企画にも参加している。東京藝術大学招聘教授を経て現在同大学ソルフェージュ分野主任、洗足学園音楽大学客員教授。全日本ピアノ指導者協会正会員、日本ソルフェージュ研究協議会理事、日本ピアノ教育連盟会員。

OJI Dedicated to Sustainability

TOKYO ART&LIVE CITY

王子ホールは「東京アート&ライブシティ構想実行委員会」に参加しています。

チケットのお問い合わせ・お申し込みは
王子ホールチケットセンター **03-3567-9990**
<https://www.ojihall.jp/>

発売日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。

※ 発売日は1申し込みにつき1公演4枚までの枚数制限がございます。

※ 即日完売の場合もございますので、ご了承下さい。

※ 通常営業日:月曜～金曜 10:00～18:00(発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。

CNプレイガイド:0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/>
ローソンチケット:0570-000-407 <https://l-tike.com/> (Lコード**36057**)
e+イープラス:<https://eplus.jp/oji/>

《発売日》2026年11月28日(土)
12:00から発売します。

●お席は全席指定です。●開演中のご入場はご遠慮いただく場合がございます。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児のご入場はご遠慮ください。●公演内容については一部変更になる場合がございますので、ご了承ください。

ACCESS

- 地下鉄銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- 地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分
- 地下鉄銀座一丁目駅 8出口より 徒歩5分
- JR有楽町駅 銀座口より 徒歩7分



OJI HALL
A member of the OJI Group

銀座 王子ホール 〒104-0061東京都中央区銀座4-7-5

このチラシは王子製紙OKトップコートマットN菊判76.5kgを使用しています。